

講座情報

期日 2017年2月11日(土・祝)、12日(日) 1泊2日
講座 2月11日(土・祝)9:30~12日(日)16:30【15時間】

コース	講座名と養成カリキュラムにおける位置	定員	担当講師
I	交流分析~人格適応論をカウンセリングに活かす~ A. カウンセリング心理学③	20名	繁田 千恵 TA心理研究所所長
II	キャリアカウンセリング A. カウンセリング心理学③	20名	宮城 まり子 法政大学教授
III	グリーフカウンセリング A. カウンセリング心理学③	20名	鈴木 康明 東京福祉大学・大学院教授
IV	森田療法~森田療法のエキスをカウンセリングに活かす~ A. カウンセリング心理学③	20名	飯田 俊穂 昭和大学(医学部)兼任講師

◇認定スーパーバイザー

9:00-9:30		12:30-13:30		16:30		18:30-19:00		21:00	
第1日目 2/11(土・祝)	受付 8:30	Session 1 (3時間)	昼食	Session 2 (5時間)	休憩	夕食& 懇親会	温泉、散策など自由にお過ごし下さい。		
第2日目 2/12(日)	朝食	Session 3 (4時間)	昼食	Session 4 (3時間)*	*研修成果の確認の筆記試験を含みます。				

参加費 学会員・学生 研修・会場費22,000円、宿泊費15,000円、計37,000円
 一般(社会人学生も含む) 研修・会場費25,000円、宿泊費15,000円、計40,000円

- ・宿泊費は、朝食1回、昼食2回、夕食・懇親会費を含みます。
- ・参加は宿泊を原則としますので、それ以外の場合はお申し出下さい。参加費が異なります。
- ・前泊希望者はお申し出下さい。
- ・マンション形式の宿泊施設で相部屋です。リビングルームやキッチンなど自由に使えます。天然温泉大浴場など施設の詳細についてはマホロバ・マインズ三浦のHP <http://www.maholova-minds.com/>をご覧ください。

修了証 講座に参加し、研修成果確認試験に合格した人には、日本カウンセリング学会の「修了証書」を発行いたします。

申し込みの手順等について

注意事項

- 参加申込書に必要事項をご記入の上、「第125回 日本カウンセリング学会・神奈川研修会」あてにEメール(書式は学会HP、神奈川県支部会HP、その他のHPよりダウンロード: Word形式を添付)にてお申し込み下さい。郵送、FAXでの申し込みも可能ですが、トラブル防止のため、電話での申し込みはご遠慮下さい。なお、必ずお手元にコピー(控え)を残しておいて下さい。
- ・申し込み受付順に希望講座に登録します。各講座とも定員に達次第締切ります。
- ・申し込み期間を過ぎても定員に満たなかった場合は、申し込みを受け付けますのでお問い合わせ下さい。
- ・参加申し込みと同時に、参加費をお振り込み下さい。入金が確認できた時点で、受付完了となり、受講票と参加案内をお送りします。
- ・振込手数料は、参加者負担にてお願いします。
- ・振込書につきましては、原則振込用紙の控えをもって、替えさせていただきます。
- ・ご本人の都合による参加取り消しの場合は、納入された費用は返金しませんので、ご承知おきください。なお、代理の参加はお受けしますのでご連絡下さい。
- ・ご提出いただいた個人情報、は、研修会運営の目的以外には使用しません。
- ・この研修会は、日本カウンセリング学会「認定カウンセラー」の資格取得、及び更新時のポイントとして認められます。

入金先 ゆうちょ銀行 口座番号 10220-80873691
 <ゆうちょ銀行よりお振込の場合> 加入者名 鈴木康明
 備考 通信欄に「第125回神奈川研修会」とご記入下さい。

<ゆうちょ銀行以外の金融機関よりお振込の場合> 店番号 028 / 普通 8087369 / 加入者名 鈴木康明

受付締切 2016年12月25日(日)

日本カウンセリング学会のホームページ <http://www.jacs1967.jp/>

日本カウンセリング学会神奈川支部会のホームページ <http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/58518>

講座概要

コースI. 交流分析~人格適応論をカウンセリングに活かす~ 講師: 繁田千恵

人格適応論は交流分析を基にしたパーソナリティ理論です。私はロジャーズの来談者中心療法と交流分析を中心に、長年にわたりカウンセリングと心理療法を行ってまいりました。その中でここ10年は交流分析の中でも人格適応論がカウンセリングに於いて、クライアントのパーソナリティ理解とラポール形成に役立つことを実感してきています。まずカウンセラーが自分と相手の人格適応型を知ることで、様々なカウンセリングのプロセスで起こる問題を理解し、その解決に役立てることが出来ます。カウンセリング臨床のみならず、今まで難しかった日常の職場や家庭でのコミュニケーションが楽にできるようになります。理論的な説明とともに、ご自身の適応型を知るテストや実際のロールプレイを通して人格適応型を理解し、実践に使えることを目指します。

交流分析の基礎知識のある方の参加をお待ちしています。



コースII. キャリアカウンセリング 講師: 宮城まり子



「キャリアカウンセリングによる統合的支援」 キャリアは「仕事・働き方」など「ワーク・キャリア」から「生き方、人生の表現」つまり「ライフ・キャリア」へと概念が拡大されてきました。社会労働環境の大きな変化に柔軟に適応しながら「自分らしく働き・生きること」に困難を感じ、不安や葛藤を抱える人が増えています。キャリアカウンセリングはこうした人々(若年層から定年後)の支援を行うためのカウンセリングです。

講座ではキャリアカウンセリングとは何か、理論、アプローチ法、メンタルヘルス不調とキャリア支援などの事例研究を取り上げキャリアカウンセリングを学びます。

コースIII. グリーフカウンセリング 講師: 鈴木康明

「尊厳を保障するために」 グリーフカウンセリングは、悲嘆、悲哀の事柄で、苦悩する人へ予防的、問題解決的にかかわる専門的援助活動です。大きくは喪失に起因するすべての悲嘆と悲哀が含まれますが、細かくは死別によるものを中心とします。人間が限りある存在である以上、この死別の悲しみは、いつでも、どこでも、誰にでも起きることですが、どのような対応をしたらよいのか、困惑することが多いのではないのでしょうか。

講座では、臨床心理学を基本に、死生学、悲嘆学なども援用し、心理はもちろん教育や福祉、医療にも活用できるグリーフカウンセリングを学びます。取り上げるものは、悲嘆と悲哀、遺族、自殺・自殺、子どもの悲しみ、共感的理解、表現芸術療法、語り、二次的受傷、PTGなどです。



コースIV. 森田療法~森田療法のエキスをカウンセリングに活かす~ 講師: 飯田俊穂



森田療法は、1919年に我が国の精神科医、森田正馬によって創始された神経質症に対する精神療法です。森田療法は、対人恐怖や広場恐怖などの恐怖症、強迫症、不安症(パニック、全般性不安症)、心気症などが主たる治療の対象であり、これまでに高い治療効果をあげてきています。また最近では、慢性化するうつ病やがん患者さんのメンタルケア、さらに一般向けに心を強くする森田式生活術など、幅広い分野に有効とされています。今回は、森田療法のエキスとして「精神交互作用」「感情の法則」「思想の矛盾」「両面観」「恐怖突入」「欲望と不安」「行動の原則」など、事例を交えながらカウンセリングの実践に活かせるよう学ぶ予定です。是非ご参加ください。

お申し込み・問い合わせ先

〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川1-30-7-704

日本カウンセリング学会・神奈川研修会 鈴木康明 E-mail: y-suzuki@griefstudies.com FAX: 045-913-5989